

新潟市子ども・子育て会議
平成29年度 第1回 「子どもの貧困対策部会」 会議概要

開催日時	平成29年5月17日（水）午後1時15分～午後3時30分
会場	新潟市役所本館3階 対策室1
出席委員等	委員：五十嵐委員，遠藤委員，大竹委員，菊池委員，菊地委員，桑原委員，小池委員，佐藤委員，椎谷委員，鈴木委員，高橋委員，福士委員，横尾委員 オブザーバー：こども未来部保育課 栗川 <div style="text-align: right;">（出席15名）</div>
事務局関係課出席者	【事務局】 こども未来部長，こども政策課長，同課課長補佐，同課企画管理係長，同係主査2名 <div style="text-align: right;">（出席6名）</div>
傍聴者	5名
議事内容	<p>○子どもの貧困対策に関する実態把握のための調査（アンケート）の実施について，事務局案を基に意見交換を行いました。</p> <p>○委員から主に次のような意見がありました。</p> <p>【保護者向け調査項目】 （追加意見）</p> <p><input type="checkbox"/>子どもについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校の状況，不登校の経験 ・長期休暇中の一緒に過ごす人 ・アルバイトをしているか，している理由 ・生活費や学費を子どもが負担しているか ・虫歯の有無，治療しているか，治療していない理由 <p><input type="checkbox"/>保護者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育費のための貯金の有無 ・教育に係る経費で負担に感じるもの ・貧困状況の自覚度 ・借入金の有無 ・初めて親になった年齢 <p>（削除意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関に行かせるか ・親子の会話をしているか <p>（その他意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・収入…横浜市の設問方法が良い（詳細な設問） ・世帯収入ではなく，世帯所得を聞く方が良い <p>【保護者向け調査項目】 （追加意見）</p> <p><input type="checkbox"/>子どもについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校の状況，不登校の経験 ・授業の理解度 ・学校にどこから通っているか

- ・学校は楽しいか
- ・楽しさを感じる事
- ・将来なりたい夢・職業
- ・虫歯の有無, 状況
- ・親子で過ごす時間
- ・家族のために頑張りたいか
- ・悩みや困りごと
- ・誰かに相談したいと思っている事
- ・入浴の頻度
- ・朝食・夕食を誰と食べるか, 休日に昼食を食べるか
- ・誕生祝いをするか, 家族で外出・旅行をするか
- ・支払延滞や購入できなかった経験
- ・アルバイトをしているか, アルバイト代の使い道
(削除意見)
- ・子ども部屋, 学習コーナーの有無
(その他意見)
- ・選択肢の工夫など, 子どもが答えやすい工夫を
- ・大学進学を前提としない聞き方を
- ・貧困状況の確認だけでなく, 生活実態の確認を (本を読む時間など)
- ・答えにくい部分がないか, 予備調査の実施ができる方が良いのでは

【全体意見】

- ・保護者向けは, 経済状況等の確認が中心となるが, 子ども向けは, そのような状況に置かれている子どもたちがどういった生活を送っているか把握するためのもの。
- ・保護者と子ども両方で意見のあった項目がある。双方の意識の差など図れるか。
- ・回収率も気になる点。答えやすい項目設定を。

詳細については後日改めて掲載いたします。